

不適合情報

2019年10月 3日(木)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

<http://www.tepco.co.jp/kk-np/data/inside/pdf/image1.pdf>

1. G I グレード 0件

2. G II グレード 1件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	原子炉安全の観点から見たグレード
1	6号機	貯留堰測量における潜水作業時、水中の鋼管矢板付着物に右ひざを接触し負傷したことを確認した。病院へ搬送し診断の結果、右ひざに砂状の異物が入り混んでいたため除去手術を実施し入院。当該事象の原因を調査。 【2019年10月1日公表済み】 http://www.tepco.co.jp/kk-np/2019100101p.pdf	2019/09/30	G III 以下

3. G III グレード 3件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	2号機	換気空調補機非常用冷却水系冷凍機(B)点検時、冷媒を回収保管しておいたポンベの弁不良(5本中2本)により、冷媒424kgのうち179kgが漏えいしたことを確認した。当該事象の原因を調査。なお、冷媒の漏えいがフロン排出抑制法に抵触していないことを確認済み。	2019/09/27	
2	4号機	中央制御室制御棒操作補助盤に中央演算装置基板故障によるコントローラーの異常を示す警報の発生を確認した。当該基板を交換。	2019/09/30	
3	6号機	非常用ディーゼル発電機(C)の非常用送風機(B)逆流防止ダンパーリンク部に止めねじの緩みを確認した。当該部を点検・修理。	2019/09/30	